

【特定外来生物】

クビアカツヤカミキリ

見つけたら駆除と連絡を！

クビアカツヤカミキリは、サクラ、ウメ、モモ、スモモ等に寄生し、幼虫が内部を食い荒らすことで樹木を枯らす、外来種の昆虫です。

成 虫

- ・ 6月～8月に発生
- ・ 体長 2.5～4 cm（触角は含まず）
- ・ 全体的に光沢のある黒色で、クビ（胸部）が赤い

フ ラ ス

- ・ 4月～10月に発生
- ・ 幼虫のフンと木くずが混ざったもの
- ・ かりんとう状になっている
- ・ 木の根元や枝の分かれ目にたまる
- ・ 幹や枝から垂れ下がっている場合もある

幼 虫

- ・ 樹木の中で2～3年かけて成長
- ・ 大量のフラスを排出する

かりんとう状のフラス

木の根元にたまったフラス

問合せ・連絡先 あきる野市環境政策課

042-595-1110(8:30～17:15 土日・祝日除く)

QRコードからも
情報提供できます。



クビアカツヤカミキリに寄生されると・・・

- ・ 樹木の内部を幼虫に食害され、枯死する可能性があります。
- ・ サクラが枯死すると景観が悪化し、お花見が楽しめなくなります。
- ・ ウメやモモなどへの農業被害をもたらします。
- ・ 枝の落下、倒木による二次被害が発生する可能性があります。
- ・ 在来種より繁殖力が強いため、生態系に影響を及ぼす可能性があります。

もし、成虫やフラスを見つけたら？

成虫を見つけたら

- ・ 踏み潰す、殺虫剤をかける等の駆除をお願いします。
- ・ 発見場所、発見日、発見時の状況等をご連絡ください。
- ・ 死んでいる個体であっても、見つけた場合はご連絡ください。

幹から垂れ下がったフラス



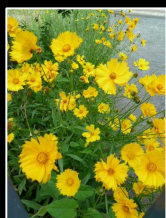
木の根元にたまったフラス

フラスを見つけたら

- ・ 発見場所、発見日、発見時の状況、フラスが出ている樹種等をご連絡ください。
- ・ 自宅の庭などにある樹木からフラスが発生している場合、後日、市職員が訪問しますので、ご協力をお願いします。
- ・ 見つけたフラスは確認のため、そのままにしておいてください。

特定外来生物とは

外来生物法に基づき、飼育、保管、輸入、販売、譲り渡し、野外へ放つこと等が禁止されている動植物です。違反すると罰金または懲役が科されることがあります。



【あきる野市で駆除を行っている特定外来生物】
写真左からアライグマ、オオキンケイギク、アレチウリ、見つけたらご連絡ください。